

## 平成 29 年産 秋にんじんの生産・出荷状況と今後の見通しについて

全国農業協同組合連合会

平成 29 年産秋にんじんの供給計画は、下表のとおりとなっており、計画に基づいた出荷を推進してきたところです。

しかしながら、産地サイドとしてはこれまで、さまざまな販売促進企画の展開や消費拡大の活動を行うなど、消費を促進する努力を行ってまいりましたが、秋にんじんの価格は平均価格を大幅に下回って推移し、生産者としては再生産が困難な状況となっております。

## 1. 出荷計画と出荷状況及び販売経過

(1) 供給計画：下表のとおり（平成 29 年 6 月作成）

単位：トン

	8 月	9 月	10 月	期間計	前年比	平年比
ホクレン A	17,559	20,552	22,059	60,170	131%	—
北商 B	11,343	13,129	13,011	37,483	120%	—
青森 C	247	366	1,332	1,945	143%	—
他対象県計 D	0	0	0	0	—	—
対象県共販計 A:D	29,149	34,047	36,402	99,598	127%	—
その他の県 E	18,770	21,110	25,360	65,240		—
全国計 F	47,919	55,157	61,762	164,838	122%	106%
必要入荷量 G	48,088	54,034	61,914	164,036		
供給割合 F/G	100%	102%	100%	100%	—	—
必要入荷量に対する供給割合	100%	102%	100%	100%	—	—

(2) 出荷および産地状況

ア. 週単位の入荷数量の比較：下表のとおり

単位：トン

平成 29 年	7/24-7/30(5)	7/30-8/6(6)	8/7-8/13(6)	8/14-8/20(4)	8/21-8/27(5)
	3,419	4,876	4,029	3,045	4,593
平成 28 年	7/25-7/31(5)	8/ 1-8/7(6)	8/8-8/14(6)	8/15-8/21(4)	8/22-8/28(5)
	3,085	3,861	4,397	3,385	3,761
前年比	111%	126%	92%	90%	122%

※全国主要都市の卸売市場入荷数量の合計（括弧内は営業日数）

イ. 主産地の状況

[北海道]

平成 29 年産の作付面積は、平年値（過去 5 ヶ年の平均値）と比較すると、道内面積はほぼ横ばい。

なお、系統（ホクレン）取扱分の推計では、257ha の増反となっているが、背景として、需要からの要望等を背景に、複数の J A が選果施設や貯蔵施設の更新と連動した、系統取扱量の拡大に取り組んだこと等による。

播種は平年並みの 4 月下旬から開始。曇天・降雨の影響で播種作業に遅れた地区が見られたものの、概ね平年並みの作業ペースとなった。全般的に、播種後も良好な生育推移となり、平年を上回る反収増加がみられている。等階級発生比率についても、8 月上旬に入ってから 2L、L 比率ともに前年および平年を上回っており、肥大が進んでいる。

2. 現在の出荷・販売状況と今後の見通し

単位：トン

	8 月下旬	9 月上旬	9 月中旬	9 月下旬	9 月計	10 月上旬
道南（函館等）	276	373	373	469	1,215	484
道央（倶知安・苫小牧・札幌・旭川等）	3,105	3,092	2,843	2,598	8,533	2,615
道東（帯広・北見等）	3,710	3,580	3,550	3,542	10,672	3,130
<b>北海道 計</b>	<b>7,091</b>	<b>7,045</b>	<b>6,766</b>	<b>6,609</b>	<b>20,420</b>	<b>6,229</b>
前年比	139%	118%	202%	146%	176%	132%
平年比	118%	132%	128%	116%	125%	104%

※平年：平成 24 年～28 年の平均値

【今後の出荷見通し】

北海道では、春先から順調な気象推移となり、生育は概ね順調で選果歩留りは平年並みか上回る産地が多い。現状は各地とも平年作ペースでの出荷が続いている。

(倶知安地域)

JA ようていにて日量 20,000 ケース前後の出荷となり、年産ピークを迎えている。

(十勝地域)

JA おとふけ、幕別町を中心に日量 23,000 ケース前後の出荷がしばらく続く見込み。

(網走地域)

JA びほろ、斜里町、小清水町総体で 17,000~20,000 ケースの出荷が続いている。

以上の見通しより、依然前年実績を上回る出荷ペースが継続することが見込まれる。引き続き気温の高い日が続き、需要が伸び悩む状況を考慮すると、秋にんにんに係る経費約 89 円/kg (注) を下回る厳しい販売環境が続くことが想定される。

項目	単位	金額	
10a 当りの農業経営費 (包装荷造・運搬等経費を除く)	円/10a	145,000	①
kg 当りの農業経営費 (①を ka 当りに換算)	円/kg	36.43	②
集出荷・販売経費	円/kg	52.26	③
合計	円/kg	<b>88.69</b>	②+③

※資料：10a 当りの農業経営費は、「平成 19 年産品目別経営統計」のうち、

『北海道 秋にんにん』の指標を用いた。

kg 当りの農業経営費は、「平成 27 年産野菜生産出荷統計」のうち、

『北海道 秋にんにん』の反収を用いて算定した。

集出荷・販売経費は、「平成 26 年食品流通段階別価格形成調査」の

指標を用いた。

以上